

【unix のコマンド練習】

1. パスワード変更 [% yppasswd]
2. 時刻を知る [% date]
3. カレンダーを表示する [% cal]
4. 数値計算ソフト [% bc]
(ア)1+2
(イ)5+2*3
(ウ)a=2, b=3, c=a+b, c
(エ)Ctrl-D でコマンド終了
5. 時計の表示 [% xclock]
6. 今まで入力したコマンドの一覧 [% history]
7. 端末エミュレータの終了 [% exit]

【Fortran プログラムを作って実行してみよう】

1. 端末エミュレータを立ち上げる
2. %emacs wasa.f &でエディタを起動して下記の内容を入力する

```
PROGRAM WASA
REAL A, B, WA, SA
READ (*, *) A, B
WA = A + B
SA = A - B
WRITE (*, *) A, B, WA, SA
STOP
END
```

3. %ctrl-x-ctrl-s でファイルを保存する
4. 別の端末エミュレータを立ち上げる
5. %g77 -o wasa wasa.f と入力してプログラムをコンパイルする
6. % ./wasa と入力してプログラムを実行する。

【自習】

上のプログラムは味気ないので、下記のような改善を試みてください。

1. プログラムが実行されたら、「INPUT TWO NUMBERS:」と表示する。
2. A, B の数値が入力されたら「INPUT DATA: (A の値) (B の値)」を表示する。
3. 最後に「WA AND SA: (WA の値) (SA の値)」を表示する。

来週までに、情報処理入門テキストの p.170 以降の Emacs の使い方をよく読んで、よく使うコマンドはマスターしておいてください。